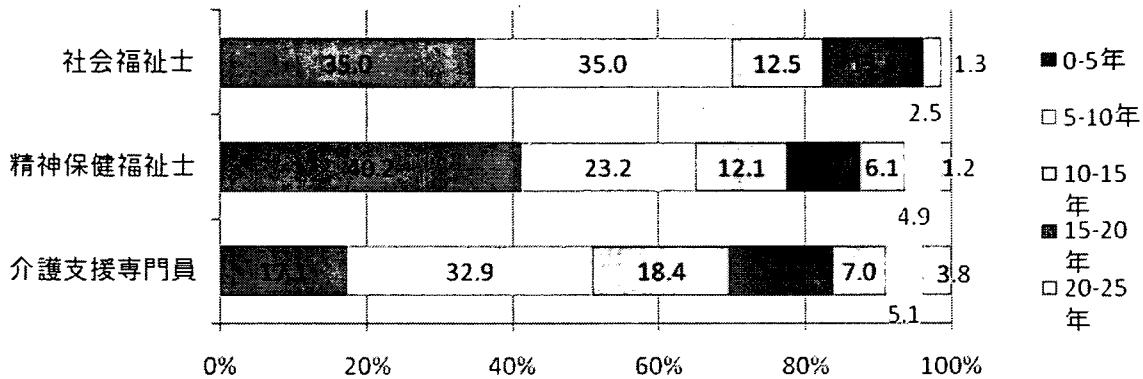


II - 4. 資格別にみた、専門職としての経験年数

回答者の経験年数は、社会福祉士では、「0-5年」と「5-10年」が最も多く、ともに35.0%であった。精神保健福祉士では、「0-5年」が40.2%と最も多く、次いで「5-10年」が23.2%であった。介護支援専門員では、「5-10年」が32.9%と最も多く、次いで「10-15年」が18.4%であった。

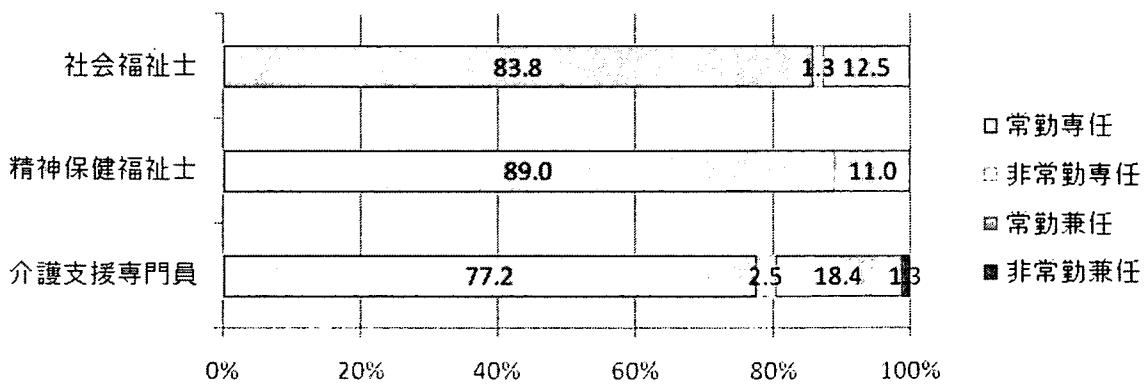
II - 4. 資格別にみた、専門職としての経験年数



II - 5. 資格別にみた雇用形態

回答者の雇用形態は、社会福祉士では、「常勤専任」が83.8%と最も多く、次いで「常勤兼任」が12.5%であった。精神保健福祉士では、「常勤専任」が89.0%と最も多く、次いで「常勤兼任」が11.0%と多かった。介護支援専門員では、「常勤専任」が77.2%と最も多く、次いで「常勤兼任」が18.4%であった。

II - 5. 資格別にみた雇用形態



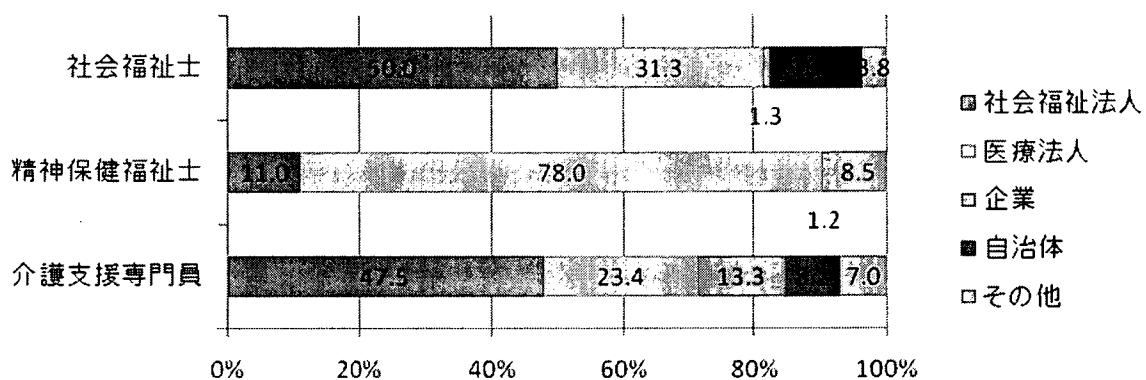
II - 6. 資格別にみた設置主体

回答者の所属機関の設置主体は、社会福祉士では、「社会福祉法人」が 50.0%と最も多く、次いで「医療法人」が 31.3%であった。精神保健福祉士では、「医療法人」が 78.0%と最も多く、次いで「社会福祉法人」が 11.0%であった。介護支援専門員では、「社会福祉法人」が 47.5%と最も多く、次いで「医療法人」が 23.4%であった。

社会福祉士と介護支援専門員で「社会福祉法人」「医療法人」が多かったのは、高齢者福祉領域として、地域包括支援センターや特別養護老人ホームを中心に調査対象施設を抽出したことが影響していると考えられる。

また、精神保健福祉士で「医療法人」が特に多かったのは、精神保健福祉領域として、精神科病院を中心に調査対象施設を抽出したことが影響していると考えられる。

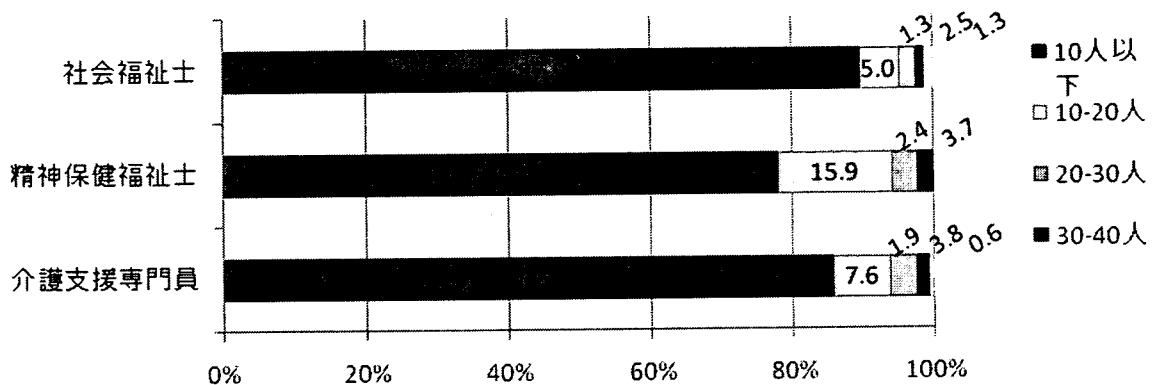
II - 6. 資格別にみた設置主体



II - 7. 資格別にみた、所属機関において同じ資格を所持する専門職数

「あなたの所属機関に、あなたと同じ資格を所持する専門職は何名いらっしゃいますか。」という質問に対して、社会福祉士では、「10人以下」が87.5%と最も多く、次いで「10-20人」が5.0%であった。精神保健福祉士では、「10人以下」が78.0%と最も多く、次いで「10-20人」が15.9%であった。介護支援専門員では、「10人以下」が83.5%と最も多く、次いで「10-20人」が7.6%であった。

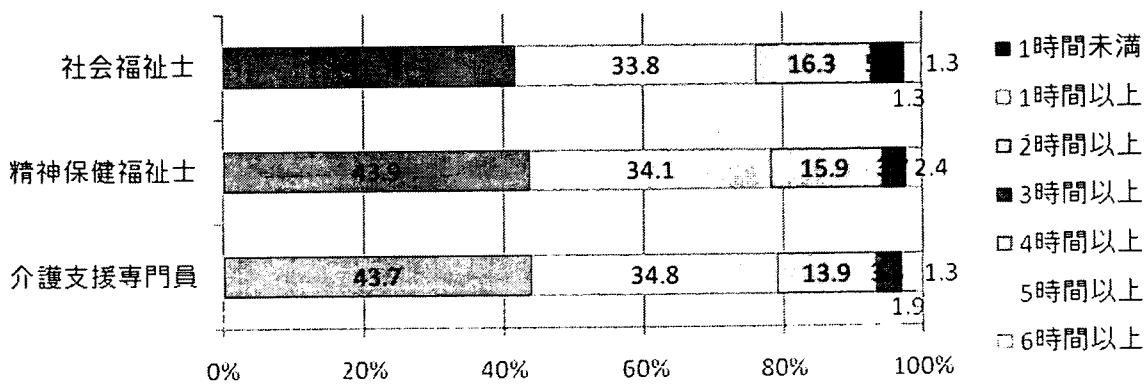
II - 7. 資格別にみた、所属機関において同じ資格を所持する専門職数



II - 8. 資格別にみた、一日あたりの平均的な残業時間

回答者の一日あたりの平均的な残業時間は、社会福祉士では、「1時間未満」が41.3%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が33.8%であった。精神保健福祉士では、「1時間未満」が43.9%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が34.1%であった。介護支援専門員では、「1時間未満」が43.7%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が34.8%であった。

II - 8. 資格別にみた、一日あたりの平均的な残業時間

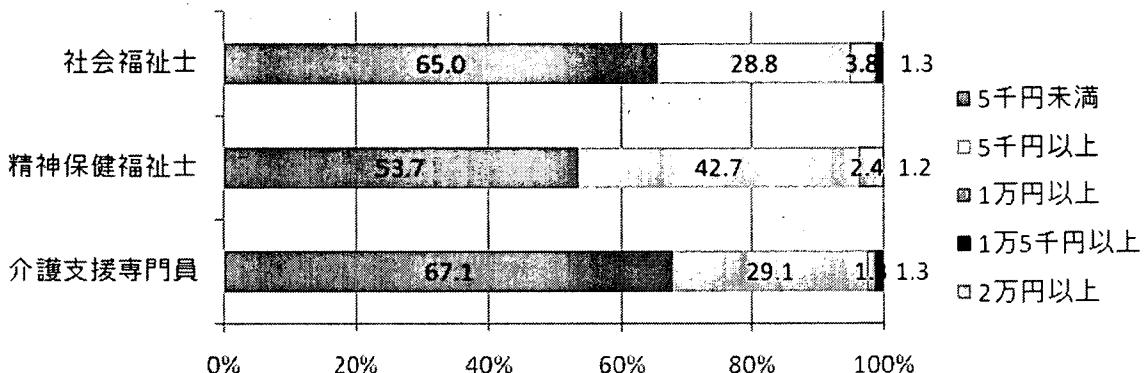


II - 9.

資格別にみた、一回あたりの日帰り研修として適切だと思う金額

回答者が、一回当たりの日帰り研修として適切だと思う金額は、社会福祉士では、「5千円未満」が65.0%と最も多い、次いで「5千円以上1万円未満」が28.8%であった。精神保健福祉士では、「5千円未満」が53.7%と最も多い、次いで「5千円以上1万円未満」が42.7%であった。介護支援専門員では、「5千円未満」が67.1%と最も多い、次いで「5千円以上1万円未満」が29.1%であった。

II - 9. 資格別にみた、一回あたりの日帰り研修として適切だと思う金額

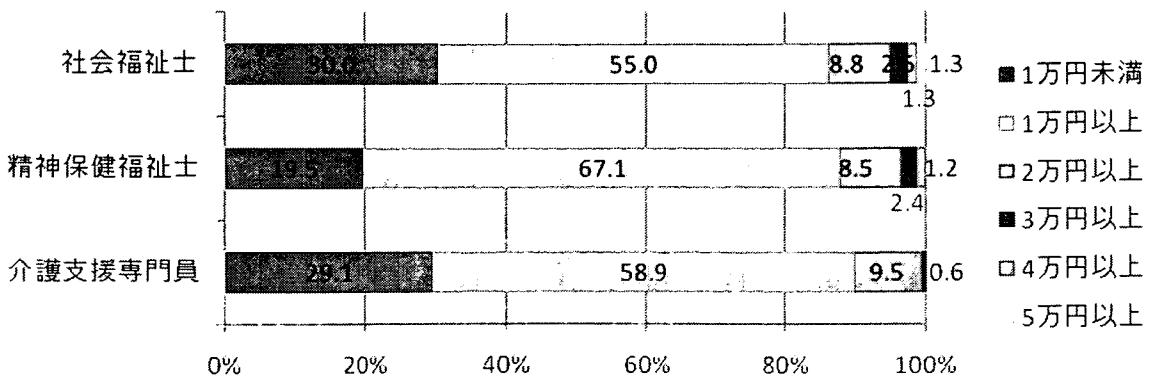


II - 10.

資格別にみた、一回あたりの宿泊研修として適切だと思う金額

回答者が、一回当たりの宿泊研修として適切だと思う金額は、社会福祉士では、「1万円以上2万円未満」が55.0%と最も多い、次いで「1万円未満」が30.0%であった。精神保健福祉士では、「1万円以上2万円未満」が67.1%と最も多い、次いで「1万円未満」が19.5%であった。介護支援専門員では、「1万円以上2万円未満」が58.9%と最も多い、次いで「1万円未満」が29.1%であった。

II - 10. 資格別にみた、一回当たりの宿泊研修として適切だと思う金額

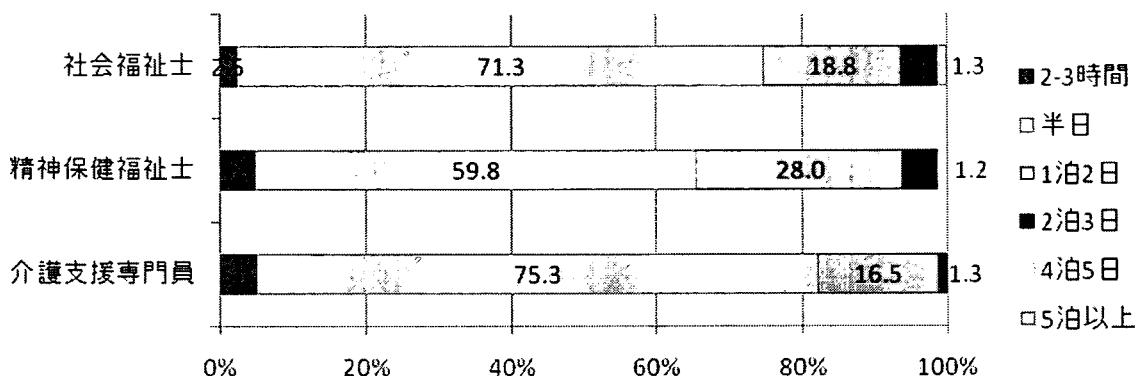


II-11.

資格別にみた、一回あたりの研修として適切だと思う期間

回答者が、一回当たりの研修として適切だと思う期間は、社会福祉士では、「半日」が71.3%と最も多く、次いで「1泊2日」が18.8%であった。精神保健福祉士では、「半日」が59.8%と最も多く、次いで「1泊2日」が28.0%であった。介護支援専門員では、「半日」が75.3%と最も多く、次いで「1泊2日」が16.5%であった。

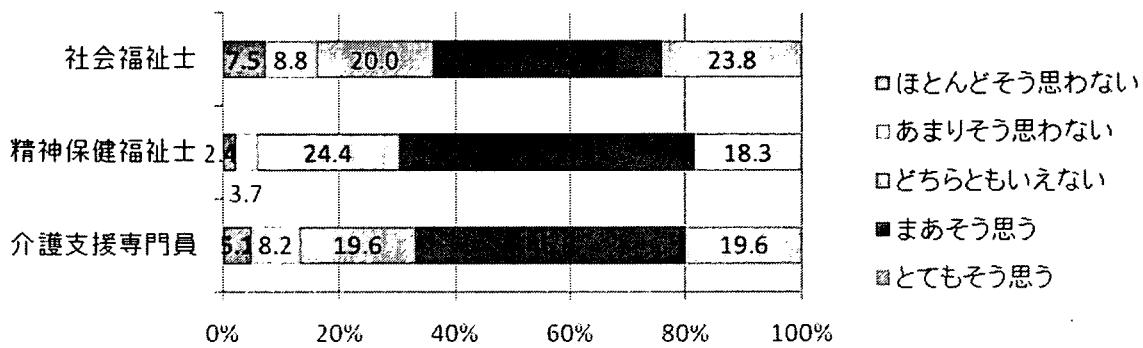
II-11. 資格別にみた、一回あたりの研修として適切だと思う期間



II-12. あなたの職場では、上司に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。（資格別）

「あなたの職場では、上司に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士では、「まあそう思う」が40.0%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が23.8%であった。精神保健福祉士では、「まあそう思う」が51.2%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が24.4%であった。介護支援専門員では、「まあそう思う」が46.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」「とてもそう思う」がともに19.6%であった。

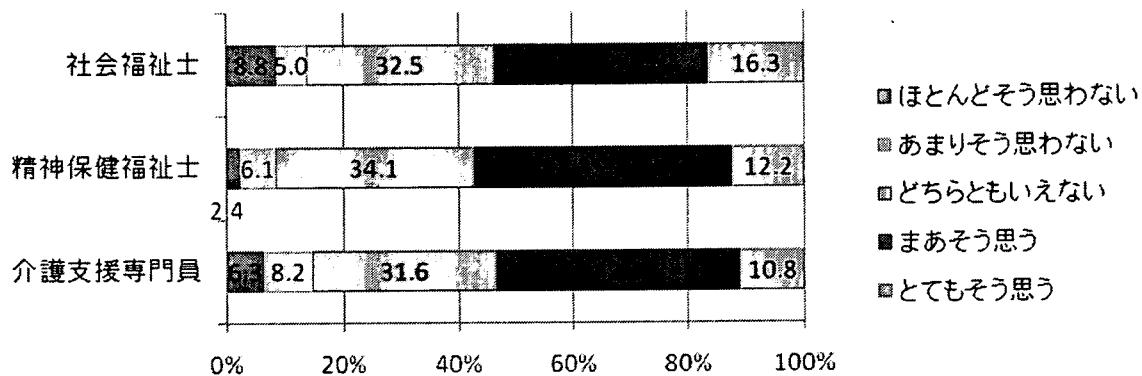
II-12. あなたの職場では、上司に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。（資格別）



II-13. 職場で上司に相談したとき、あなたは上司のアドバイスに満足していると思いますか。（資格別）

「職場で上司に相談したとき、あなたは上司のアドバイスに満足していると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士では、「まあそう思う」が37.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.5%であった。精神保健福祉士では、「まあそう思う」が45.1%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が34.1%であった。介護支援専門員では、「まあそう思う」が42.4%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が31.6%であった。

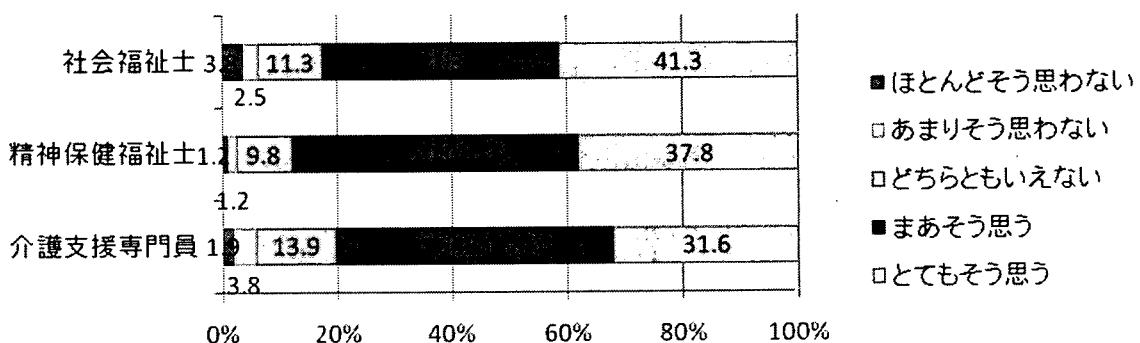
II-13. 職場で上司に相談したとき、あなたは上司のアドバイスに満足していると思いますか。（資格別）



II-14. あなたの職場では、同僚に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。（資格別）

「あなたの職場では、同僚に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士では、「とてもそう思う」「まあそう思う」がともに41.3%と最も多かった。精神保健福祉士では、「まあそう思う」が50.0%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が37.8%であった。介護支援専門員では、「まあそう思う」が48.1%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が31.6%であった。

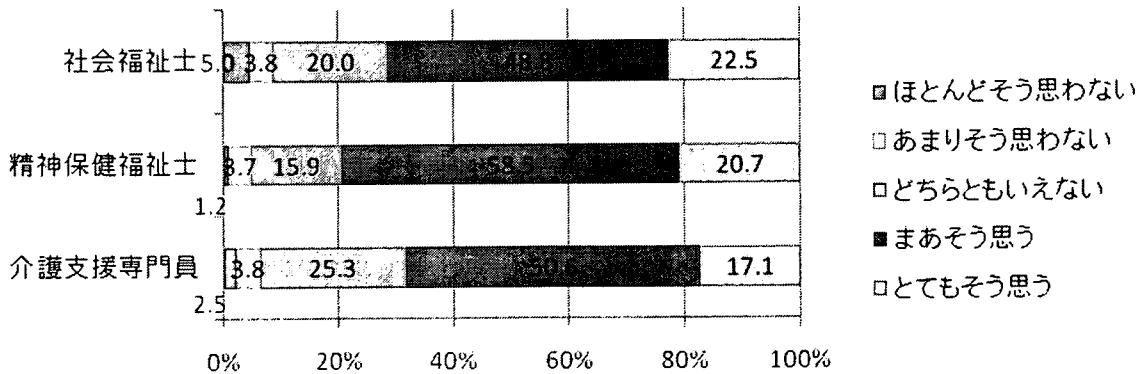
II-14. あなたの職場では、同僚に気軽に相談できる雰囲気があると思いますか。（資格別）



II-15. 職場で同僚に相談したとき、あなたは同僚のアドバイスに満足していると思いますか。（資格別）

「職場で同僚に相談したとき、あなたは同僚のアドバイスに満足していると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士では「まあそう思う」が48.8%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が22.5%であった。精神保健福祉士では「まあそう思う」が58.5%と最も多く、次いで「とてもそう思う」が20.7%であった。介護支援専門員では「まあそう思う」が50.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が25.3%であった。

II-15. 職場で同僚に相談したとき、あなたは同僚のアドバイスに満足していると思いますか。（資格別）



III. 資格別にみた職場内研修の環境の特徴

所属機関で主催される勉強会や研修会である職場内研修（OJT）をとりまく環境について、以下の14項目を設定した。「職場内研修を受講している間も、業務時間に含まれていますか。」については、回答項目は①含まれない②あまり含まれない③だいたい含まれている④含まれている、の4尺度でたずねた。「職場内研修に参加する場合、研修費の負担はどのようになっていますか。」については、回答項目は①全額自己負担②一部職場負担および半額以上自己負担③半額職場負担④半額以上職場負担および一部自己負担⑤全額職場負担、の5尺度でたずねた。「参加された職場内研修の内容に満足していると思いますか。」「参加された職場内研修の進め方に満足していると思いますか。」「職場内研修で学んだことを、所属機関で提案・共有できる雰囲気があると思いますか。」「職場内研修で学んだことを提案したとき、それが業務に反映されていると思いますか。」「職場内研修に参加することは、職場全体の支援の質を上げると思いますか。」「職場内研修で得た人脈が、業務に役立つと思いますか。」「あなたの担当ケース数は、職場内研修に参加する余裕のあるもだと思いますか。」「所属機関や上司は、あなたが職場内研修に参加することを肯定的に評価していると思いますか。」「職場内研修の内容には、あなたの要望が反映されていると思いますか。」「職場では、職場内研修の情報を入手しやすいと思いますか。」「業務時間内に職場内研修に参加する場合、他の職員があなたの仕事をフォローする体制が整っていると思いますか。」「あなたの所属機関には、メンバーや友人どうしで職場内研修に参加しようと誘い合える雰囲気があると思いますか。」については、回答項目は①ほとんどそう思わない②あまりそう思わない③どちらともいえない④まあそう思う⑤とてもそう思う、の5尺度でたずねた。

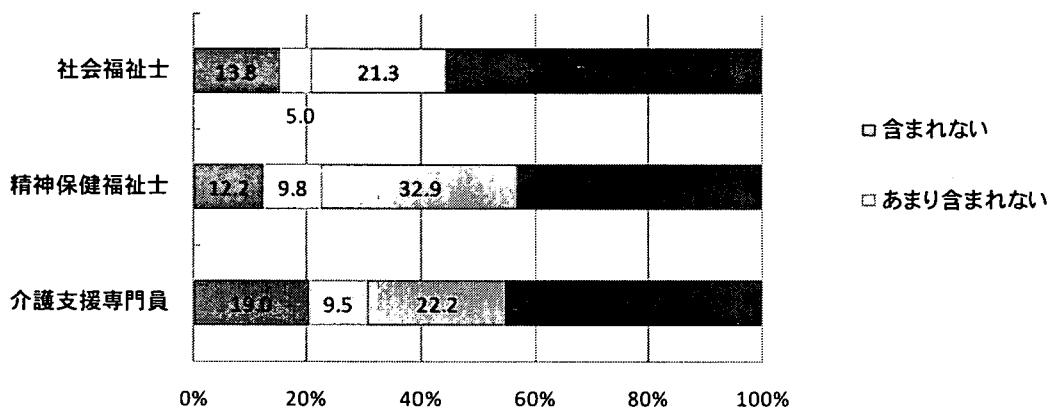
III-1.

職場内研修を受講している間も、業務時間に含まれていますか。

「職場内研修を受講している間も、業務時間に含まれていますか。」という質問に対して、社会福祉士は、「含まれている」がもっとも多く 50.0%で、次に「だいたい含まれている」が 21.3%であった。精神保健福祉士は、「含まれている」がもっと多く 41.5%で、次に「だいたい含まれている」が 32.9%であった。介護支援専門員は、「含まれている」がもっと多く 41.8%で、次に「だいたい含まれている」が 22.2%であった。

社会福祉士が、業務時間に含まれている人が最も多く、介護支援専門員が少なかった。

III-1. 職場内研修を受講している間も、業務時間に含まれていますか。

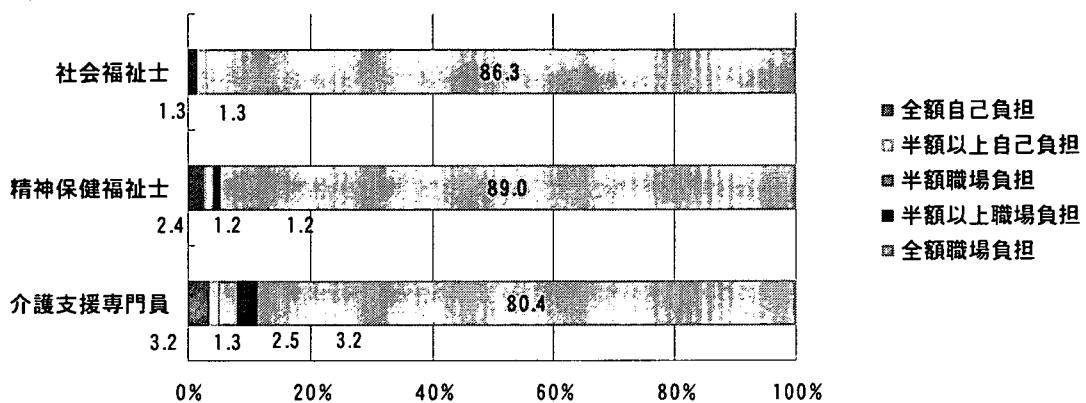


III-2. 職場内研修に参加する場合、研修費の負担はどのようになっていますか。

「職場内研修に参加する場合、研修費の負担はどのようになっていますか。」という質問に対して、社会福祉士は、「全額職場負担」がもっとも多く 86.3%で、次に「全額自己負担」「半額以上自己負担」が 1.3%であった。精神保健福祉士は、「全額職場負担」がもっとも多く 89.0%で、次に「全額自己負担」が 2.4%であった。介護支援専門員は、「全額職場負担」がもっとも多く 80.4%で、次に「全額自己負担」「半額以上職場負担」が 3.2%であった。

多少の差はあるものの、ほとんどが「全額職場負担」であった。むしろ、職場内研修であることを考慮すると、介護支援専門員の 2割が、職場内研修でもいくらかの費用負担を要求されていることが注目される。

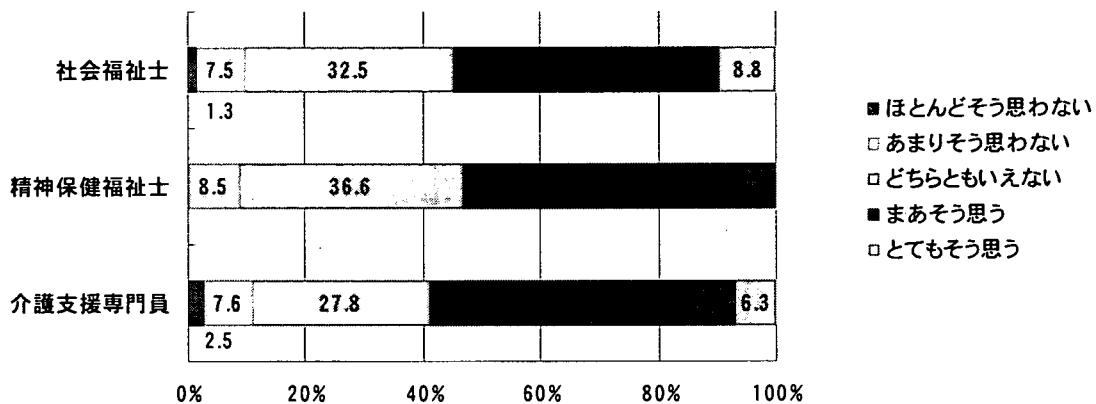
III-2. 職場内研修に参加する場合、研修費の負担はどのようになっていますか。



III-3. 参加された職場内研修の内容に満足していると思いますか。

「参加された職場内研修の内容に満足していると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は、「まあそう思う」がもっとも多く 41.3%で、次に「どちらともいえない」が 32.5%であった。精神保健福祉士は、「まあそう思う」がもっと多く 51.2%で、次に「どちらともいえない」が 36.6%であった。介護支援専門員は、「まあそう思う」がもっと多く 48.7%で、次に「どちらともいえない」が 27.8%であった。どの専門職も、5割を超える人が満足しているが、逆に「どちらともいえない」以下の人人が約5割を占める。

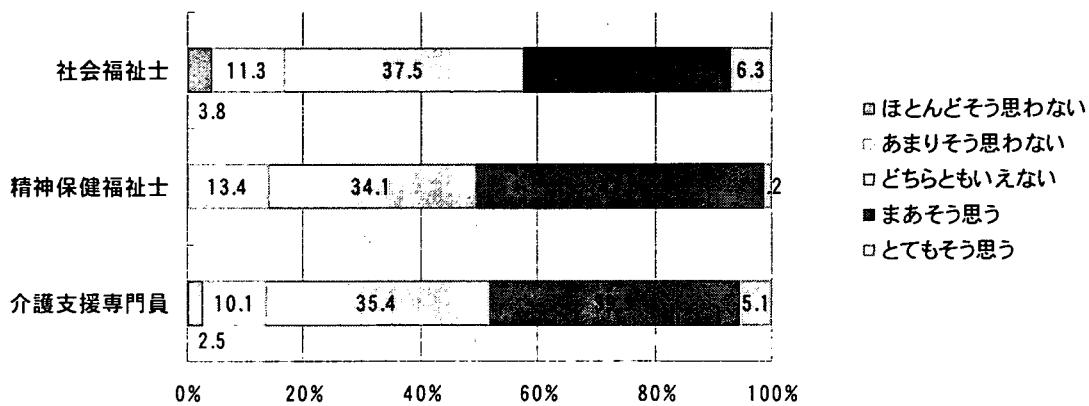
III-3. 参加された職場内研修の内容に満足していると思いますか。



III-4. 参加された職場内研修の進め方に満足していると思いますか。

「参加された職場内研修の進め方に満足していると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「どちらともいえない」がもっと多く 37.5%で、次に「まあそう思う」が 32.5%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 47.6%で、次に「どちらともいえない」が 34.1%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 39.9%で、次に「どちらともいえない」が 35.4%であった。「まあそう思う」「とてもそう思う」の割合が、職場外研修に比べて低い。

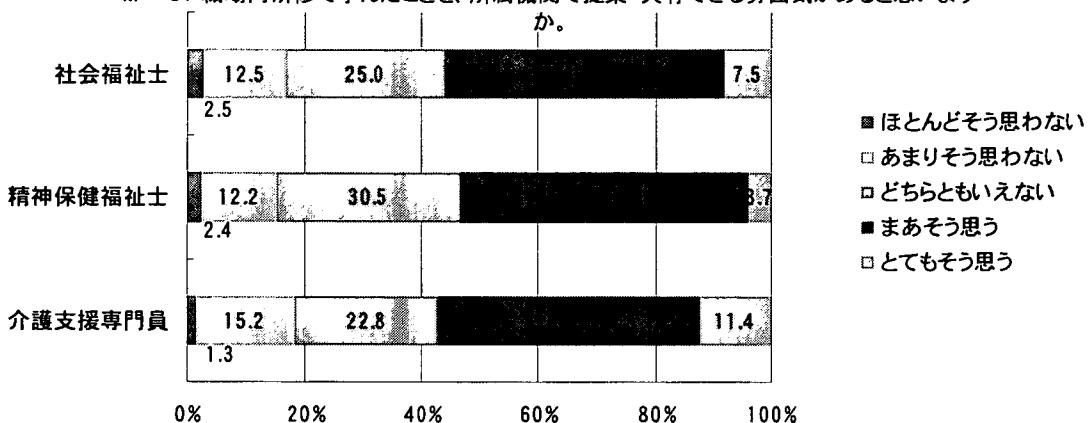
III-4. 参加された職場内研修の進め方に満足していると思いますか。



III-5. 職場内研修で学んだことを、所属機関で提案・共有できる雰囲気があると思いますか。

「職場内研修で学んだことを、所属機関で提案・共有できる雰囲気があると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 43.8%で、次に「どちらともいえない」が 25.0%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 47.6%で、次に「どちらともいえない」が 30.5%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 41.1%で、次に「どちらともいえない」が 22.8%であった。

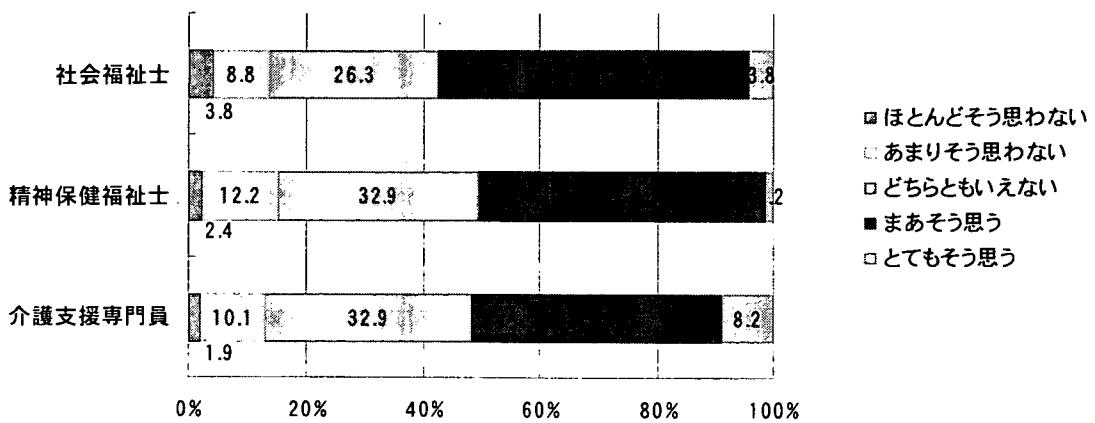
III-5. 職場内研修で学んだことを、所属機関で提案・共有できる雰囲気があると思います



III-6. 職場内研修で学んだことを提案したとき、それが業務に反映されていると思いますか。

「職場内研修で学んだことを提案したとき、それが業務に反映されていると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 48.8%で、次に「どちらともいえない」が 26.3%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 47.6%で、次に「どちらともいえない」が 32.9%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 39.9%で、次に「どちらともいえない」が 32.9%であった。

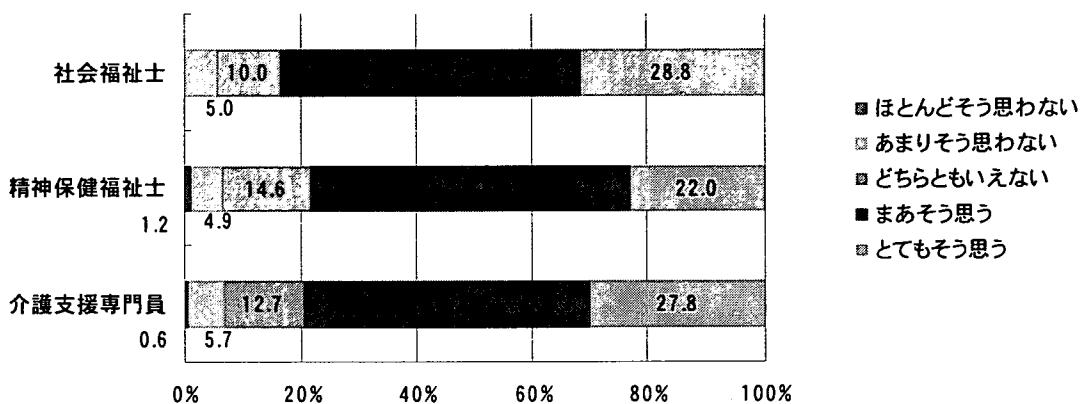
III-6. 職場内研修で学んだことを提案したとき、それが業務に反映されていると思いますか。



III-7. 職場内研修に参加することは、職場全体の支援の質を上げると思いますか。

「職場内研修に参加することは、職場全体の支援の質を上げると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 47.50%で、次に「とてもそう思う」が 28.75%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 53.66%で、次に「とてもそう思う」が 21.95%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 46.20%で、次に「とてもそう思う」が 27.85%であった。

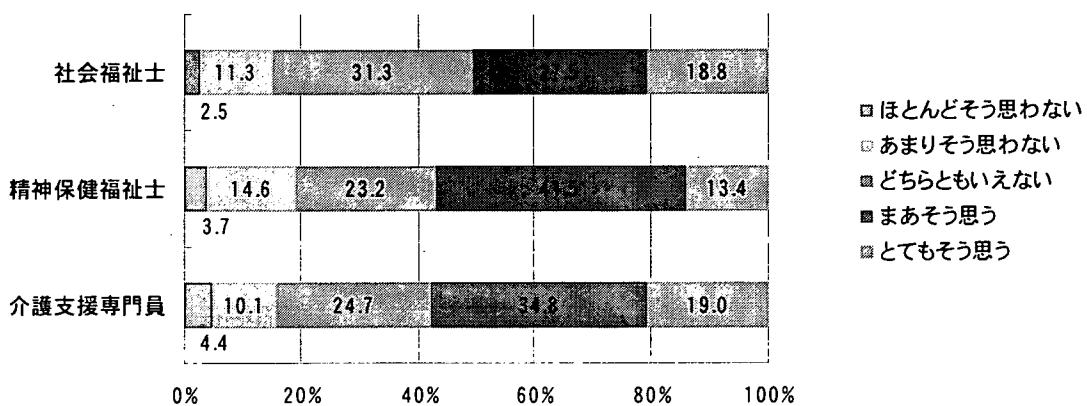
III-7. 職場内研修に参加することは、職場全体の支援の質を上げると思いますか。



III-8. 職場内研修で得た人脈が、業務に役立つと思いますか。

「職場内研修で得た人脈が、業務に役立つと思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「どちらともいえない」がもっと多く 31.25%で、次に「まあそう思う」が 27.50%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 41.46%で、次に「どちらともいえない」が 23.17%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 34.81%で、次に「どちらともいえない」が 24.68%であった。「まあそう思う」「とてもそう思う」の割合が職場外研修に比べて低かった。これは、職場内で行われる研修なので既に知っている人が多いことが関係していると考えられる。

III-8. 職場内研修で得た人脈が、業務に役立つと思いますか。

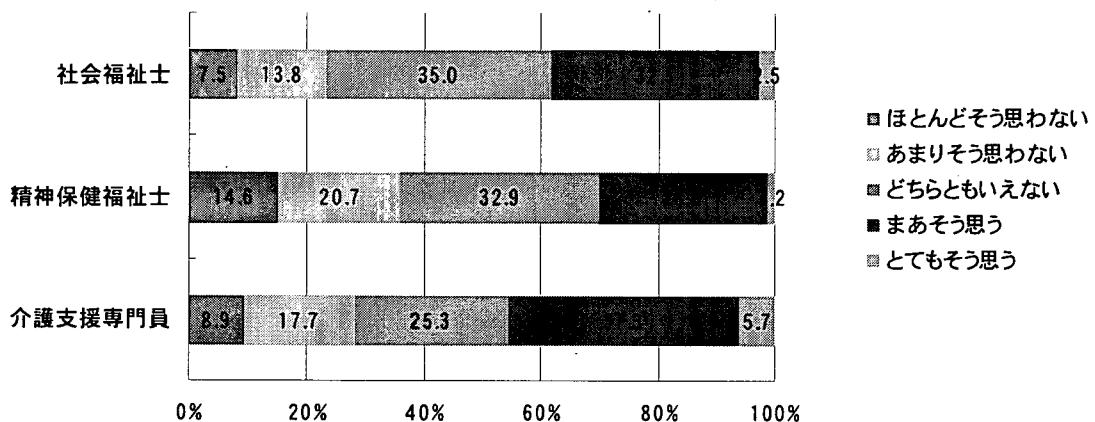


III-9. あなたの担当ケース数は、職場内研修に参加する余裕のあるもだと思いますか。

「あなたの担当ケース数は、職場内研修に参加する余裕のあるもだと思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「どちらともいえない」がもっとも多く 35.00%で、次に「まあそう思う」が 32.50%であった。精神保健福祉士は「どちらともいえない」がもっと多く 32.93%で、次に「まあそう思う」が 28.05%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっとも多く 37.34%で、次に「どちらともいえない」が 25.32%であった。

どの専門職も、職場外研修と目立った違いはなかった。このことから、職場内研修と職場外研修では、負担はあまり違わないと推測できる。

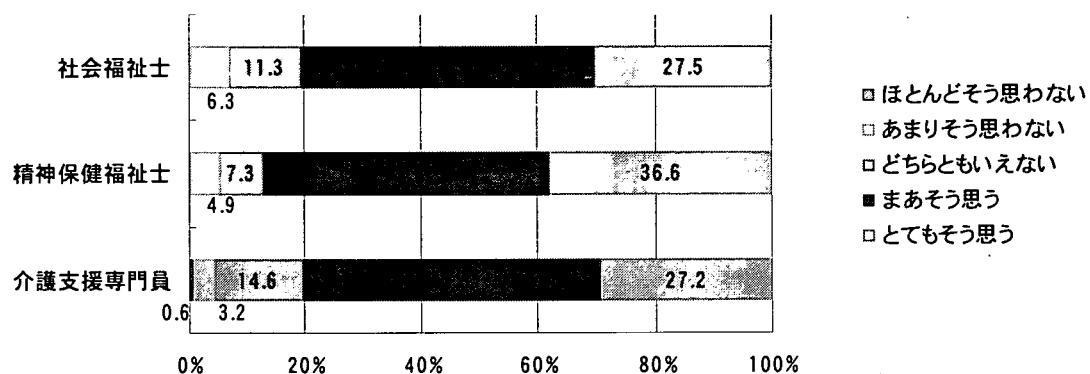
III-9. あなたの担当ケース数は、職場内研修に参加する余裕のあるものだと思いますか。



III-10. 所属機関や上司は、あなたが職場内研修に参加することを肯定的に評価していると思いますか。

「所属機関や上司は、あなたが職場内研修に参加することを肯定的に評価していると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 46.25%で、次に「とてもそう思う」が 27.50%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 47.56%で、次に「とてもそう思う」が 36.59%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 47.47%で、次に「とてもそう思う」が 27.22%であった。

III-10. 所属機関や上司は、あなたが職場内研修に参加することを肯定的に評価していると思いますか。

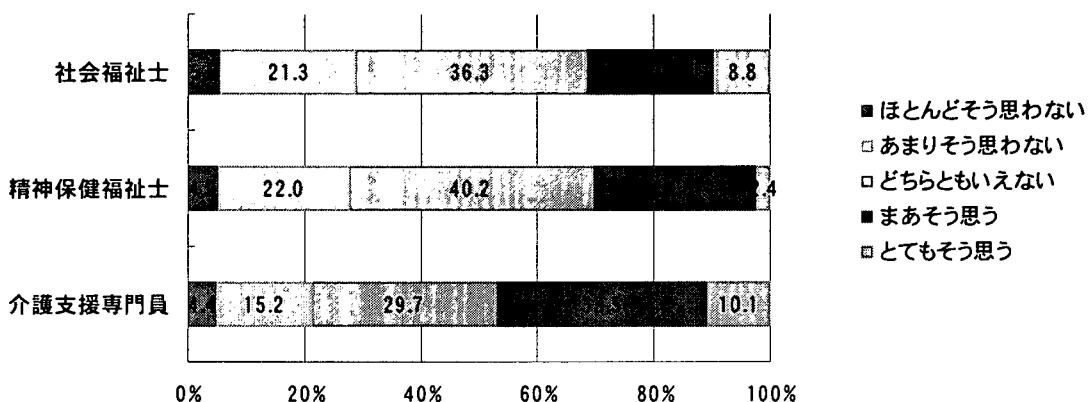


III-11. 職場内研修の内容には、あなたの要望が反映されていると思いますか。

「職場内研修の内容には、あなたの要望が反映されていると思いますか。」という質問に對して、社会福祉士は「どちらともいえない」がもっとも多く 36.25%で、次に「あまりそう思わない」が 21.25%であった。精神保健福祉士は「どちらともいえない」がもっとも多く 40.24%で、次に「まあそう思う」が 26.83%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっとも多く 33.54%で、次に「どちらともいえない」が 29.75%であった。

職場内という、開催者と受講者の距離が近い環境にもかかわらず、「まあそう思う」「とてもそう思う」人の割合が、職場外研修よりも低かった。

III-11. 職場内研修の内容には、あなたの要望が反映されていると思いますか。

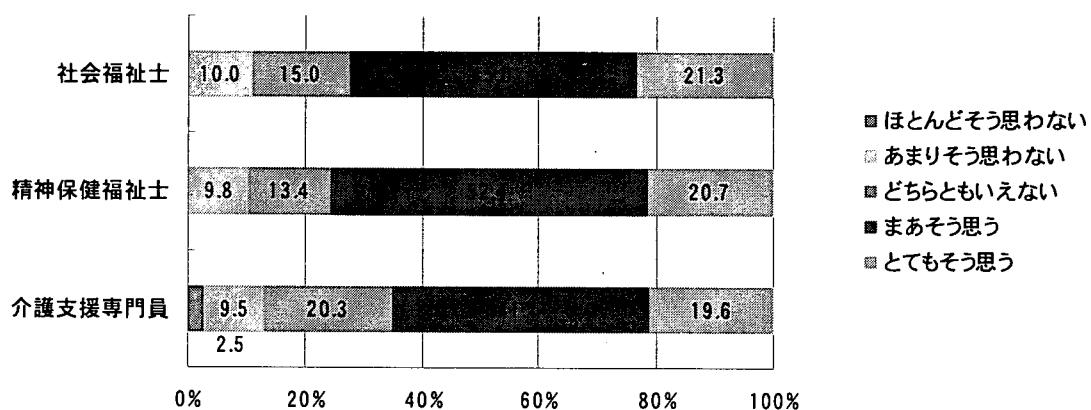


III-12. 職場では、職場内研修の情報を入手しやすいと思いますか。

「職場では、職場内研修の情報を入手しやすいと思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 45.00%で、次に「とてもそう思う」が 21.25%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 52.44%で、次に「とてもそう思う」が 20.73%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 41.14%で、次に「どちらともいえない」が 20.25%であった。

職場内研修にもかかわらず、どの専門職も、情報を入手しにくいと答えた人が約 1 割を占めた。

III-12. 職場では、職場内研修の情報を入手しやすいと思いますか。

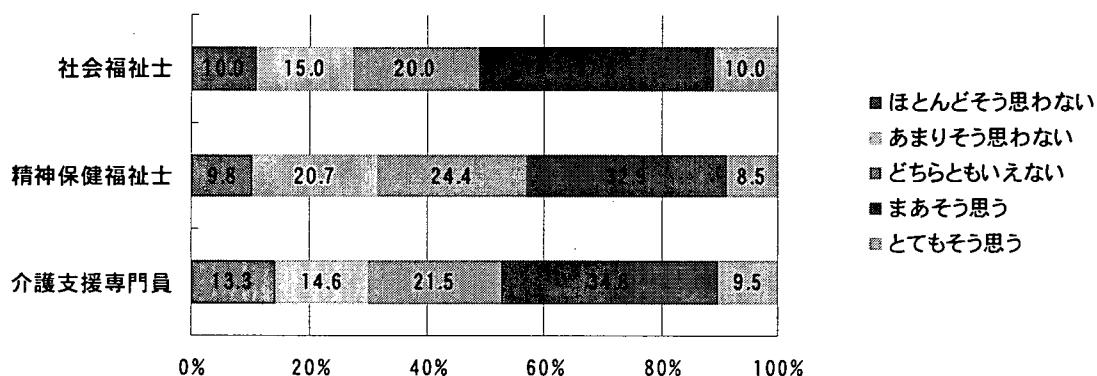


III-13. 業務時間内に職場内研修に参加する場合、他の職員があなたの仕事をフォローする体制が整っていると思いますか。

「業務時間内に職場内研修に参加する場合、他の職員があなたの仕事をフォローする体制が整っていると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 37.50%で、次に「どちらともいえない」が 20.00%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 32.93%で、次に「どちらともいえない」が 24.39%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 34.81%で、次に「どちらともいえない」が 21.52%であった。

どの専門職も回答に広がりがあったが、職場外研修よりも、フォローワー体制が整っていると思う人の割合が低かった。これは職場内研修に参加する場合は、同僚も一緒に参加する場合が多いことが関係していると考えられる。

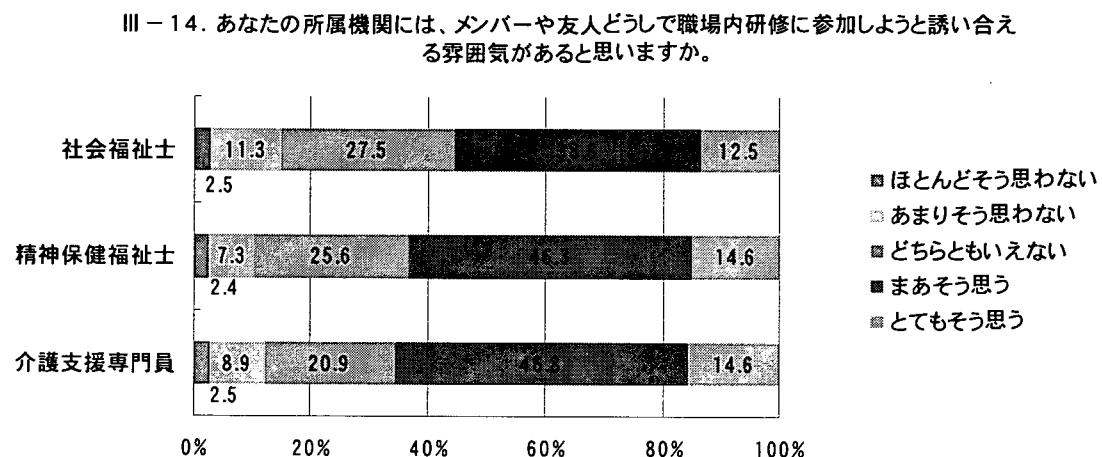
III-13. 業務時間内に職場内研修に参加する場合、他の職員があなたの仕事をフォローする体制が整っていると思いますか。



III-14. あなたの所属機関には、メンバーや友人どうしで職場内研修に参加しようと誘い合える雰囲気があると思いますか。

「あなたの所属機関には、メンバーや友人どうしで職場内研修に参加しようと誘い合える雰囲気があると思いますか。」という質問に対して、社会福祉士は「まあそう思う」がもっとも多く 38.75%で、次に「どちらともいえない」が 27.50%であった。精神保健福祉士は「まあそう思う」がもっと多く 46.34%で、次に「どちらともいえない」が 25.61%であった。介護支援専門員は「まあそう思う」がもっと多く 46.84%で、次に「どちらともいえない」が 20.89%であった。

社会福祉士と精神保健福祉士では、職場外研修よりも、誘い合える雰囲気があると思う人の割合が低かった。これは、職場内研修に参加する場合は、もともと同僚と一緒に参加する場合が多く、誘い合う必要がないことが関係していると考えられる。



IV. 資格別にみた職場外研修の環境の特徴

所属機関以外で主催される勉強会や研修会である職場外研修（OFF-JT）をとりまく環境について、以下の14項目を設定した。「職場外研修を受講している間も、業務時間に含まれていますか。」については、回答項目は①含まれない②あまり含まれない③だいたい含まれている④含まれている、の4尺度でたずねた。「職場外研修に参加する場合、研修費の負担はどのようになっていますか。」については、回答項目は①全額自己負担②一部職場負担および半額以上自己負担③半額職場負担④半額以上職場負担および一部自己負担⑤全額職場負担、の5尺度でたずねた。「参加された職場外研修の内容に満足していると思いますか。」「参加された職場外研修の進め方に満足していると思いますか。」「職場外研修で学んだことを、所属機関で提案・共有できる雰囲気があると思いますか。」「職場外研修で学んだことを提案したとき、それが業務に反映されていると思いますか。」「職場外研修に参加することは、職場全体の支援の質を上げると思いますか。」「職場外研修で得た人脈が、業務に役立つと思いますか。」「あなたの担当ケース数は、職場外研修に参加する余裕のあるもだと思いますか。」「所属機関や上司は、あなたが職場外研修に参加することを肯定的に評価していると思いますか。」「職場外研修の内容には、あなたの要望が反映されていると思いますか。」「職場では、職場外研修の情報を入手しやすいと思いますか。」「業務時間内に職場外研修に参加する場合、他の職員があなたの仕事をフォローする体制が整っていると思いますか。」「あなたの所属機関には、メンバーや友人どうしで職場外研修に参加しようと誘い合える雰囲気があると思いますか。」については、回答項目は①ほとんどそう思わない②あまりそう思わない③どちらともいえない④まあそう思う⑤とてもそう思う、の5尺度でたずねた。